

2009年4月24日
郵便局株式会社東海支社

オリジナルフレーム切手『名古屋開府400年』の販売期間延長

郵便局株式会社 東海支社（名古屋市中区丸の内3-2-5、支社長 武富 靖直）は、下記のオリジナルフレーム切手の販売期間を延長します

記

1 切手の概要

名称	名古屋開府400年
販売期間	2009年1月26日(月)～2009年7月24日(金) 【当初の販売期間は、2009年4月24日(金)まで】
販売郵便局	名古屋市内の郵便局（302局） (簡易郵便局及び郵便切手類販売所では販売しません)
シート構成	1シート 80円切手×10枚
販売単位	シート単位で販売します。
販売価格	1シート 1,200円

2 切手デザイン等
別紙のとおり

3 その他

本フレーム切手は、郵便局ホームページ「郵便局通販ショップ」でもお取り扱いしております。
(<http://www.postal-jp.com/psc/goods/index.html>)

なお、「郵便局の通販ショップ」でお取り扱いしているフレーム切手には販売価格（1,200円）のほかに郵送料等が加算されます。

以上

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便局株式会社東海支社企画部（総務担当）

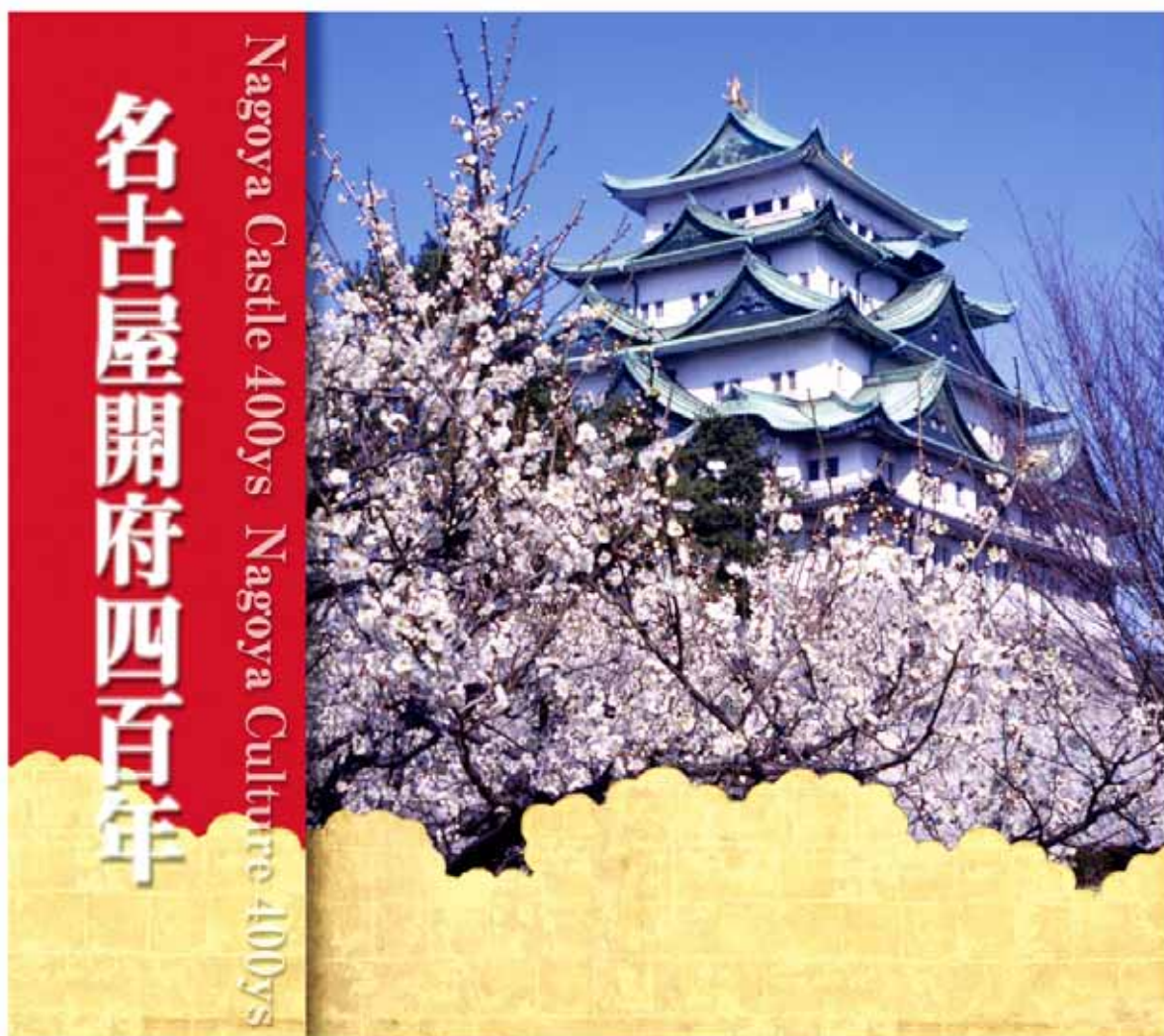
電話：(直通) 052-963-6202

(FAX) 052-961-6799

【お客さまのお問い合わせ先】

郵便局株式会社東海支社営業本部（郵便担当）

電話：(直通) 052-963-6219



○ 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
 写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
 ○ 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

◎ 郵便局で販売中

名古屋開府400年

2010 - Nagoya's 400th Anniversary



先人たちの夢が、400年つながり、続いてきたから今の名古屋があります。
2010年(平成22年)、名古屋開府400年を祝い、次の100年に向け新たな歴史を開きます。

名古屋東照宮神事山車引出之図



東照宮祭の祭礼は、天王祭、若宮祭とならび名古屋三大祭とされ、戦前まで「名古屋祭」と言えばこの東照宮祭を指していたといえます。
祭礼には山車が出るのが通例で、1707年(宝永4年)までに9輦の山車が作られ、華やかに曳き廻されました。

ライトアップされた名古屋城



伊勢音頭に「伊勢は津で持つ、津は伊勢で持つ、尾張名古屋は城で持つ」と歌われた名古屋城。1945年(昭和20年)の空襲で焼失しましたが、1959年(昭和34年)に再建。復元され、大天守に上げられた金の鯉(きんこ)とともに、今も昔も名古屋の町のシンボルとなっています。

名古屋城本丸御殿障壁画



障壁画板図

かつて名古屋城に天守閣とともにあった「本丸御殿」は、京都の二条城二之丸御殿と双壁をなす御殿建築の傑作でしたが、1945年(昭和20年)5月に空襲で焼失しました。
しかし、取り外しのできた模絵や天井板絵など、1,049面が焼失を免れ現存し、うち1,047面が国の重要文化財に指定されています。



障壁画花挿図

今回デザインに用いたのは、桜花を描いた障壁画「桜図(部分・重要文化財)上洛殿上段之間西入側南側杉戸」と、花桶を描いた「花桶図(部分・重要文化財)上洛殿二之間南入側西側杉戸」です。

名古屋名所団扇絵(名古屋市博物館所蔵)



「山王稲荷初蛭子」

「名古屋名所団扇絵」は、江戸時代末期の名古屋名所地を描いた団扇絵の名作。作者の森玉傳(もりぎよくせん)は狩野派の画法を学び、「尾張名所図会」の挿図を数十枚担当しました。

山王稲荷は、享保年間には名古屋の芝居興行の拠点でした。この絵は後の時代を描いたもので、初蛭子の賑わいが描写されています。

※現・中区古瀬町



「堀川花盛」

堀川は桜の名所で、桜の季節には花見に訪れる人々で、たいそう賑わいました。絵の左手は日置橋と云われています。

※現・中区松原二丁目・中区松原町

「日置橋」付近



「七ツ寺紅葉」

かつての七ツ寺は東門、三垂塔、本堂、観音堂などを持つ大きな寺院でした。「尾張名所図会」にも、景勝の地として紹介されています。

※現・中区大須二丁目



「大須観音」

大須観音は、江戸の浅草と並び称された名古屋の盛り場でした。旧暦2月25日には、桜天神(現・中区錦二丁目)も同時に祭礼が行われたため、桜天神と大須観音の間には、多くの人々が行き交ったといえます。

※現・中区大須二丁目



400年の旅人「はち丸」

名古屋開府と同じ1610年、名古屋生まれ、人とふれあうことが大好きで、名古屋をあちこち旅している。
2010年、仲間とともに、大好きな名古屋の400歳をお祝いしようと考え中。



名古屋開府400年祭マスコットキャラクター



やっとかメ「だなも」
自然と平和、スローライフを求めて世界を旅している。



なごやジョウ「エビザバス」
「はち丸」の友達。好奇心旺盛な女の子。



ねがいボシ「かなえっち」
「はち丸」と一緒に旅をしている。